

■キンボールW杯中止

兵庫県宝塚市で11月に開催予定だった第6回キンボールスポーツW杯の中止が、宝塚青年会議所(JC)などで構成する実行委員会から3日、発表された。福島第一原発の放射能漏れの影響で、11カ国のうち7カ国が不参加や保留としたため、国際キンボールスポーツ連盟(カナダ)が決定した。別の国での開催が検討されているという。

実行委によると、不参加を表明したのは、ベルギー、ドイツ、スイス、スペイン、フランス、チェコで、デンマークが態度を保留した。「10代の選手もあり、放射能による健康への被害が懸念される」などの理由を挙げたという。ほかに日本、カナダ、韓国(男子のみ)、中国(同)が参加の予定だった。

同スポーツはカナダで生まれ、競技人口は約500万人。直径122mmのボールを床に落とさないようレシーブしあう。

(谷辺晃子)

原発事故で欧州辞退
キンボールW杯中止

宝塚市

兵庫県宝塚市は3日、11月に市内で開催予定だった「ニュースポーツ」のワールドカップ(W杯)について、東京電力福島第一原発の事故を懸念したヨーロッパ6か国の不参加で中止になった、と発表した。

キンボールはカナダ発祥。4人1組の3チームが直径1・2センチのボールを手で打ち合い、相手コートの地面にボールを落とすと得点が入る。W杯は2001年から2年ごとにあり、11月7日から同市で開かれることになっていた。

ところが5月、参加予定の11か国のうちベルギー、フランス、チェコなど6か国が原発事故の影響を恐れて辞退を表明。国際キンボールスポーツ連盟が中止を決め、同市に伝えてきた。

小泉順実行委員長は「何百回と会議を重ねてきただけに、中止は非常にショック」と話した。

宝塚W杯中止

「放射能怖い」過半数の6カ国辞退

兵庫県宝塚市は3日、今年11月に同市で開催予定だった「キンポールスポーツ」のワールドカップ(W杯)日本大会の中止が決まったと発表した。参加予定国の約半数が、福島第1原発事故による放射能汚染を懸念し、辞退を申し出たため、実行委員会は「準備を重ねてきただけに、理解を得られずショックだ」と話している。

【山衛守剛】

実行委「ショック」

同競技は直径約1・2分の巨大なゴム製ボールを下に落とさないようチームで争う新スポーツで、競技人口は

球技キンポール

500万人ともいわれる。W杯は2年ごとの開催で今回が6回目。ドイツやフランスなど欧州7カ国と日本、中

国、韓国、カナダの計11カ国が参加し、アジア初開催の予定だった。しかし、参加の最終確認期限だった5月21日、各国代表がインターネット上で会議。「選手を危険にさらしたくない」などの懸念から、欧州7カ国のうちデンマークを除く6カ国が辞退を表明した。宝塚市の実行委員会は、開催地は原発から遠く影響がないことを説明したが、今月1日、カナダにある競技団体「国際キンポールスポーツ連盟」が中止を決めた。大会は別の国で開催される。



09年のW杯カナダ大会で行われた日本代表とスペイン代表のキンポールの試合—兵庫県宝塚市提供

宝塚市の実行委

キンボールW杯急遽中止

宝塚市で11月に開催予定だった巨大ゴムボールを使う新競技「キンボール」の第6回ワールドカップ(W杯)が急遽中止になった。実行委員会が3日発表した。東日本大震災の原発事故による放射能汚染を恐れた参加予定国の意向をくんだ形で、準備してきた同市などの関係者は「残念」と話している。

キンボールは直径1・2坪、重さ約1キの特大ゴムボールを4人でつなぎ、得点を競う。1986年にカナダで生まれ、競技人口は世界で約500万人。W杯はカナダや欧州で開かれ、

平成20年4月に日本開催が決定、21年1月に宝塚が開催地に決まった。だが、先月21日の国際キンボールスポーツ連盟の会議で一変。参加予定11カ国のうち、ベルギー、ドイツ、

フランス、チェコの6カ国が放射能汚染の影響を恐れて参加辞退を表明。実行委は

抗議したが、25年前のチェルノブイリ原発事故を挙げ、「選手には未成年もいる。危険にさらしたくない」と説明されたという。参加できるのは日本、韓国、中国、カナダ4カ国だけ。やむなく中止に。代わって11月にフランスでW杯が開かれる見通しだ。

同市は今年度、大会のために350万円を予算化。宝塚青年会議所と共同でつくる実行委が、参加選手約350人分のホテル予約をキャンセルするなどの影響が出ている。

実行委員長の同会議所前理事長、小泉順さん(38)は「何年も準備を進めてきたのにショック。宝塚で4カ国だけでもキンボールの試合をしたい」と新たな大会を模索している。

放射能汚染恐れ辞退国続出

11カ国が参加し宝塚市で11月に開催予定だったスポーツのキンボール世界大会(W杯)が、東京電力福島第1原発事故の影響で中止になった。アジア初の大会として市を挙げてPRしてきたが、ヨーロッパ6カ国が放射性物質漏れを理由に辞退した。関係者は「本当に悔しい」と肩を落としている。カナダ発祥のキンボールは、直径約120センチ

宝塚で11月開催予定

キンボールW杯中止に

被災地支援、国内大会模索

原発事故で出場辞退相次ぐ

ゴムボールを使用し、4人一組でプレーする。日来的に350万人の選手が本キンボールスポーツ連盟(大阪市)によると、愛好者は北米やヨーロッパを中心に推定500万人。国内でも10万人以上が親しんでいる。愛行委員会で準備を進めていた。

世界大会は2001年から隔年で開催。宝塚市は09年、東日本大震災で壊滅状態となった宮城県女川町と争った末、国内開催地に決定した。海外

から隔年で開催。宝塚市は09年、東日本大震災で壊滅状態となった宮城県女川町と争った末、国内開催地に決定した。海外

国、韓国にとどまり、中国、韓国にとどまり、中国が覆らなかった。参加表明は日本とカナダ、中

見込みで、日本チームも参加する方針。実行委は「カナダの支援も含め、残る予算で国内大会を開く」としている。(上杉順子)



カナダで開かれた前回大会の様子(日本キンボールスポーツ連盟提供)